

食品ロス削減等総合対策事業

【令和8年度予算概算要求額 196百万円（前年度 43百万円）】

<対策のポイント>

循環型社会の実現を目指し、事業系食品ロス60%削減目標、リサイクル等実施率目標（小売65%・外食50%）の達成に向け、食品事業者をはじめ意欲ある様々な主体の知見・技術・ノウハウを活用し、食品ロス削減に資する取組や、食品リサイクルの効率化・ブランド化等の取組を推進します。また、食品企業の食品ロス削減等の取組を評価・開示する仕組みを構築します。

<事業目標>

- 2000年度比で事業系食品ロス量を60%削減（231万トン[令和5年度実績]→219万トン [令和12年度まで]）
- 食品リサイクル等実施率を向上（食品小売業63%[令和5年度実績]→65%、外食産業34%[令和5年度実績]→50% [令和11年度まで]）

<事業の内容>

1. 食品ロス削減等推進事業

161百万円（前年度 16百万円）

① 食品ロス削減等モデル支援

食品ロス削減・食品リサイクル推進に資する、以下の取組の実証や横展開等を支援します。

- ・ 地域の関係者が連携した食品リサイクルの効率化・ブランド化、地域の未利用資源の活用に係る取組
- ・ 食品ロス削減に資するDX等の新たな技術の活用取組
- ・ 食品企業が物流事業者等と連携して食品寄附をワンストップで行う取組

② 食品ロス削減展開支援

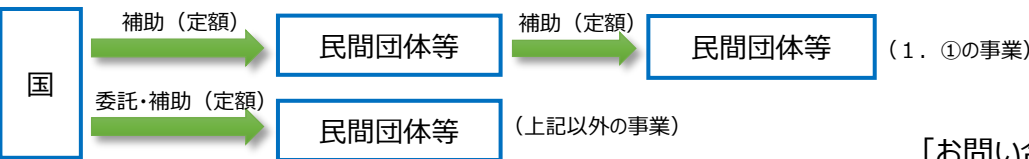
食品ロス削減に向けた商慣習の見直し等の取組や優良事例について、地方・中小企業を含めた業界全体に展開を図る活動を支援します。

2. 食品ロス削減調査等委託事業

35百万円（前年度 27百万円）

企業による食品ロス削減等の取組の評価・開示の仕組みの構築に向けた検討を実施するとともに、食品ロス実態把握等のため食品関連事業者のデータベースの整備、食品廃棄物等の可食部・不可食部の量等の調査を実施します。

<事業の流れ>



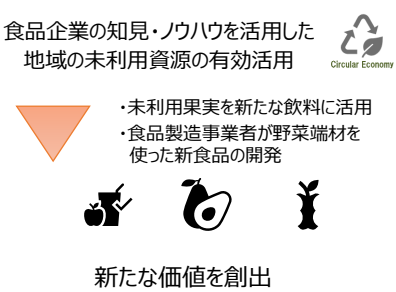
<事業イメージ>

食品ロス削減・食品リサイクル推進に向けたモデル支援

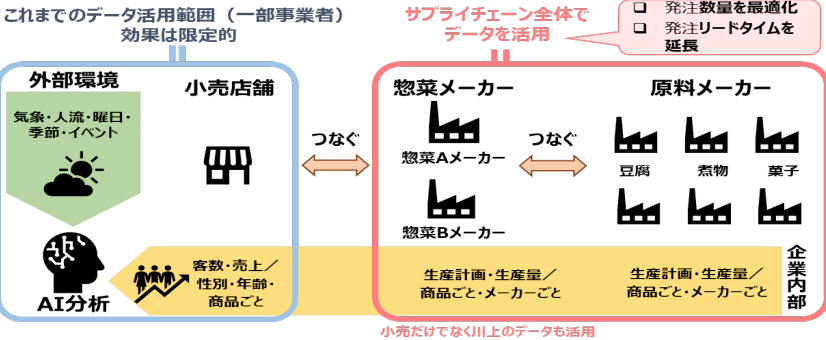
<食品リサイクルの効率化・ブランド化>



<地域の未利用資源の活用>



<食品ロス削減に資する新たな技術の活用> (AI需要予測のサプライチェーン全体への適用)



【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課（03-6744-2051）